

表1 学習・教育目標と JABEE 基準との対応 (JABEE 基準の記号は表2 参照)

学習・教育目標	JABEE 基準	(a)	(b)	(c)	(d)							(e)	(f)	(g)	(h)	
					(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)					
(A) 技術者としての基礎 (課題探求・解決能力、数学を含めた自然科学の知識、コミュニケーション能力、自己学習能力、自己学習能力、技術者としての倫理) を身につけている。	(A-1) 数学を含めた自然科学の知識			◎	◎	◎										
	(A-2) コミュニケーション能力												◎			
	(A-3) 自己学習能力									○					◎	
	(A-4) 課題解決能力							◎	◎	◎		◎				◎
	(A-5) 技術者としての倫理	○	◎													
(B) 土木環境工学のどの分野でも活躍できる。							◎									
(C) 社会の要請を察知し、理解して適切な行動ができる。		◎	○								◎					

◎ : 主体的に含んでいる場合、○ : 付随的に含んでいる場合

表2 JABEE 基準

<p>(a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養</p> <p>(b) 技術の社会および自然に及ぼす影響・効果に関する理解力や責任など、技術者として社会に対する責任を自覚する能力 (技術者倫理)</p> <p>(c) 数学、自然科学、情報技術に関する知識とそれらを活用できる能力</p> <p>(d) 該当する分野の専門技術に関する知識とそれらを問題解決に応用できる能力</p> <p>(d) (1) 応用数学</p> <p>(d) (2) 自然科学 (物理、化学、生物、地学のうち少なくとも1つ) の基礎</p> <p>(d) (3) 土木工学の主要分野の内最低3分野</p> <p>(d) (4) 土木工学の主要分野の内1分野以上において、実験を計画・遂行し、結果を正確に解析し、工学的に考察し、かつ説明する能力</p> <p>(d) (5) 土木工学の主要分野のうち1分野以上の演習を通して、自己学習の習慣、創造する能力、および問題を解決する能力</p> <p>(d) (6) 土木工学の専門分野を総合する科目の履修により、土木工学の専門的な知識、技術を総動員して課題を探究し、組立、解決する能力</p> <p>(d) (7) 以下に示す実務上の問題点と課題のうち、少なくとも1つを理解し、適切に対応する基礎的能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境観を育み、持続可能な発展を支える知識や能力 ・ 地域の特性、文化的・文明的意義を考慮し、説明責任への対応がとれたプロジェクト計画の構築能力 ・ 価格、時間、品質、安全性および調達などを総括した建設プロジェクトマネジメントの遂行能力 ・ 広く土木に関連する専門的職業における実務に関する能力 <p>(e) 種々の科学・技術・情報を利用して社会の要求を解決するためのデザイン能力</p> <p>(f) 日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション能力</p> <p>(g) 変化に対して自主的、継続的に学習できる能力</p> <p>(h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力</p>
